

ご利用案内

通常放映日時＝土・日・祝日

通常放映時間・内容(4月～6月)

11:00(幼児～小学生向け)	13:30(小～中学生向け)	15:00(高校生～大人向け)
それいけ!アンパンマン ～星空をかえせ～ こぐま座のティオ 星空だいぼうけん ほしのおはなし(星空解説)	おとめ座物語 プラネタリウム ちびまる子ちゃん 星にねがいを 星空解説	月の仲間たち 1秒ちよつと前の月 星空解説 ※6/11(土)「星空ステージ」は別内容となります。

※ご希望による放映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

観覧料

高校生以上(個人)	510円
高校生以上 (団体20名以上)	410円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート1枚につき、
高校生以上1名無料

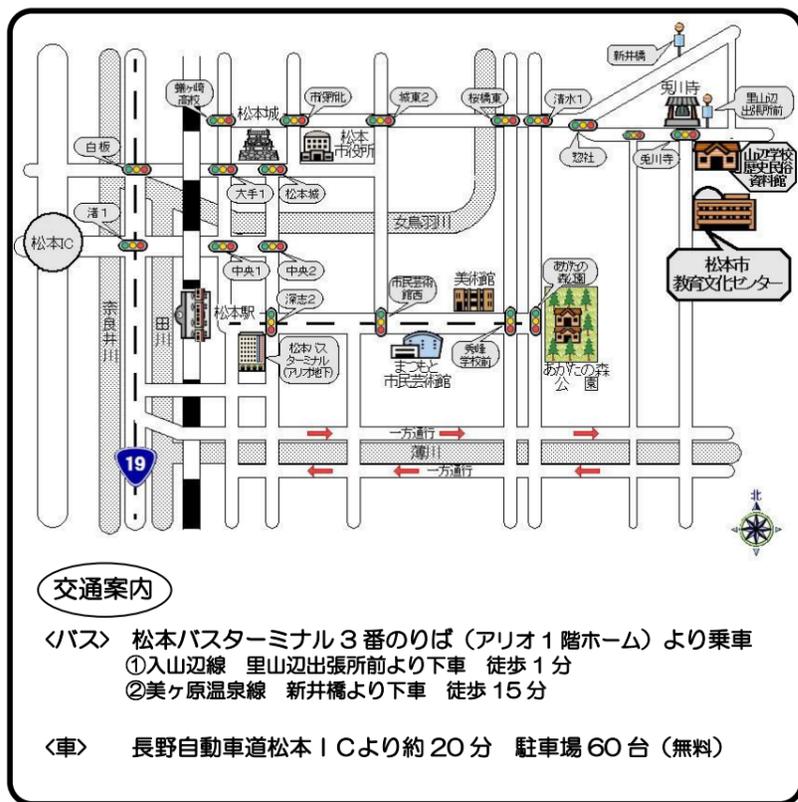
☆転入世帯優待券1枚につき、
1世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、
本人とその介助者1名無料

☆市内在住70歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

アクセス



交通案内

- <バス> 松本バスターミナル3番のりば(アリオ1階ホーム)より乗車
 ①入山辺線 里山辺出張所前より下車 徒歩1分
 ②美ヶ原温泉線 新井橋より下車 徒歩15分
- <車> 長野自動車道松本ICより約20分 駐車場60台(無料)

松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1

TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604

E-mail:kyoubun@city.matsumoto.nagano.jp

ほしみる

教育文化センター プラネタリウム通信 No.36 2016.6.3

星座のこころ

星座を作る星の中には、その心臓部分を司るものがあります。古代では、心臓は心や魂、生命力の在処とされていました。これらの星々には、星座自身の心が宿るのかもしれませんが。

春

アルファルド
 「孤独なもの」という意味を持つ、うみへび座の2等星です。別名「コル・ヒドラエ」とも言います。距離180光年のところで輝く赤色巨星で、中国では朱鳥と呼ばれています。

うみへび座

りょうけん座

レグルス
 「小さな王様」という意味を持つ、しし座の1等星です。別名「コル・レオニス」とも言います。黄道にある唯一の1等星で、航海位置計測の基準となっています。肉眼では白色に見え、4個の星が2個ずつのペアになって互いに回り合っている多重連星です。

しし座

コル・カロリ
 「チャールズの心臓」という意味をもつ3等星です。17世紀にイギリス王チャールズ2世の即位にちなんで名づけられたと言われています。そのため古い星図には、この星に王冠をかぶせたハートが描かれていたそうです。

アンタレス
 「火星に対抗するもの」という意味を持つ、さそり座の1等星です。別名「コル・スコルピイ」とも言います。中国では大火星と呼ばれていました。距離500光年にある赤色超巨星で、太陽の8000倍～1万倍もの明るさがあります。月の通り道にあるため、月による星食が見られます。

さそり座

夏

ミラ
 「不思議なもの」という意味を持つ、くじら座の3等星です。別名「コルム・ケーティー」とも言います。約332日の周期で明るさが2等星～10等星まで変化する有名な脈動変光星です。連星でもあり、主星と伴星からなります。

秋

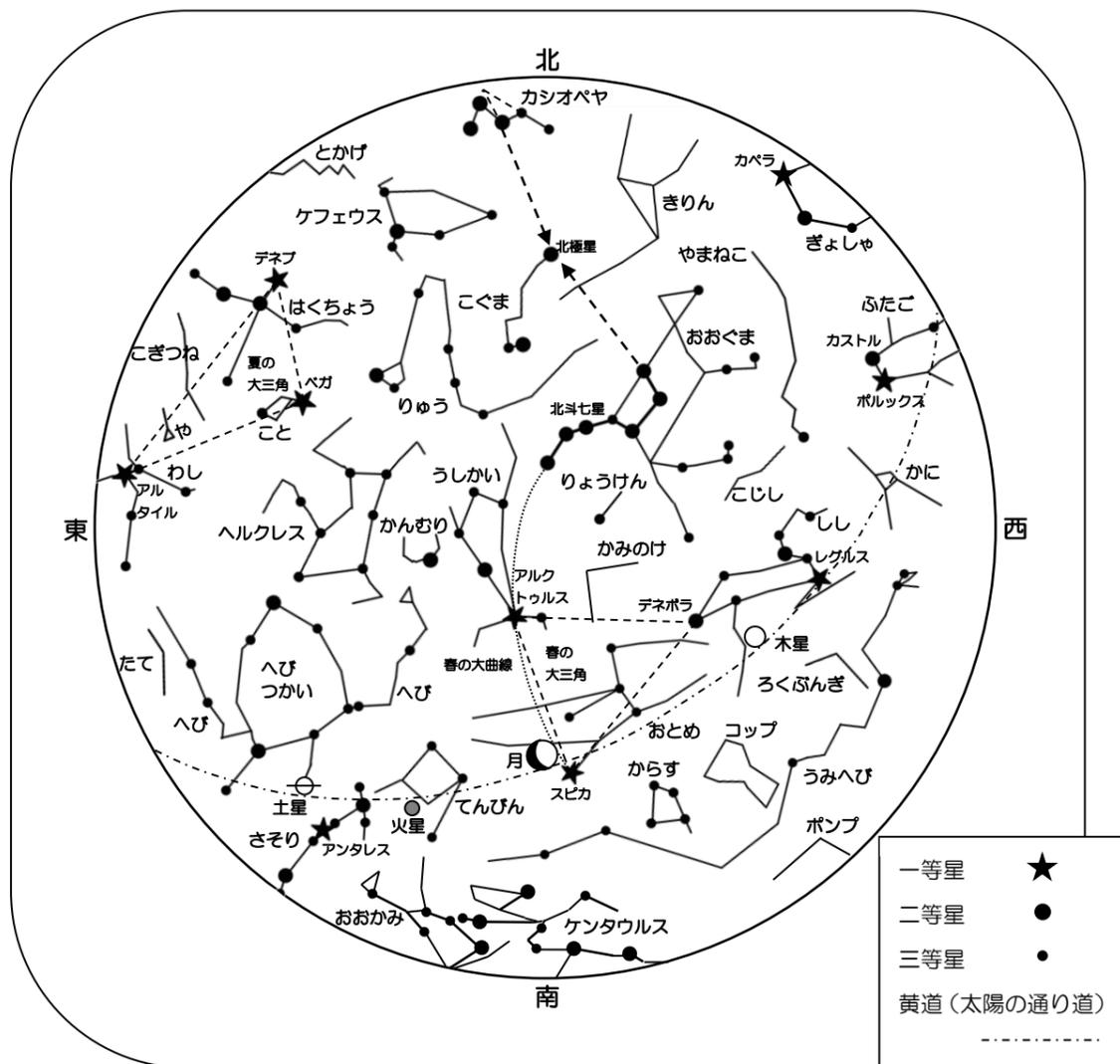
くじら座

星空クイズ!(日本の四季編)
 次の中で、夏の季節でないものはどれ?
 ①立夏 ②芒種
 ③小暑 ④処暑

(答え:①立夏②芒種③小暑④処暑)

季節の星空

6月15日20時頃の松本の星空



6月の主な天文情報

- 3(金) 土星が衝
- 5(日) 新月、水星が西方最大離角(観察は困難)
- 10(金) 月とレグルス(しし座の1等星)が最接近
- 11(土) 月と木星が接近
- 17(金) 月と火星が接近
- 19(日) 月と土星が接近
- 20(月) 満月
- 21(火) 夏至

衝 → 外惑星が地球を挟んで太陽と正反対の位置にあること。このとき惑星は一晚中観測でき、大きく明るく見えます。

西方最大離角
地球から見て、内惑星が太陽から西へ最も離れて見える角度です。地上からは、日の出直前の東の空で惑星が見えます。

☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

- 6/11(土) ☆星空ステージ 15:00~
フルート奏者の桂聰子さんによる生演奏を、プラネタリウムの星空の下でお楽しみいただきます。
申し込み不要。当日先着 90人
- 7/2(土) ☆親子プラネタリウム 13:30~
親子連れの方を中心に楽しめる、番組の投映と解説を行います。
今回のテーマは「星雲」です。
申し込み不要。当日先着 90人

夏至と二十四節気

今年の6/21は夏至の日となります。夏至の日は年によって異なり、6月21日か22日になることが多いようです。

日本の旧暦(古い暦)では、季節を「二十四節気」と呼ばれる分け方で区別していました。1年間を春・夏・秋・冬と4つの季節に分け、それぞれをさらに6分割した24の期間に名前をつけたものです。現在でも季節の節目を表す言葉として使われています。

夏至・冬至の「二至」、春分・秋分の「二分」は、それぞれ四季の真ん中に当たります。また、立春・立夏・立秋・立冬の「四立」は、それぞれ四季の始まりを表します。二至二分と四立は、二十四節気の中でも、特に重要視されてきました。

夏至の日は、日の出・日の入りの位置が1年のうちで最も北寄りになり、太陽の高度が最も高くなります。そのため、昼間の時間が1年のうちで最も多くなり、冬至と比べると約5時間も長くなります。ただし、昼間の時間が長いと言っても、日の出が1番早い日、もしくは日の入りが1番遅い日というわけではありません。

